

A QUASHIELD

水系さび止め補修塗料

長期防錆可能なエアゾールスプレー式の水系塗料。

補修塗料に特化し、防錆とエアゾールの技術を追求し続けてきた当社だからこそ開発できた、

環境対応・防錆力・作業性を兼ね備えた新時代の補修剤です。



1 環境を配慮した水系塗料

溶剤系塗料と比べて臭気や有害性・危険性も低く、重金属フリーで、塗装作業者や 居住者の健康面や安全性、そして環境面に配慮した塗料です。

2 スプレー塗装による良好な作業性

エアゾールスプレー式のため、塗装をするのに混合や洗浄の手間がいらず、誰でも 均一に塗装ができます。また、無駄なく必要量だけ使用することができます。



使用用途 危険物や有機溶剤の使用制限がある現場の 補修/溶剤臭の発生が望ましくない現場の 補修/各種鉄骨の防錆(内外部一般鉄骨、建 屋鉄骨、軽量鉄骨など)/サッシ、シャッター などの補修/産業機械や土木機械運搬機な どの補修

3 優れた防錆力と密着性を有する塗膜

防錆顔料としてリン酸亜鉛を配合しており、不動態被膜形成により腐食の進行を抑えます。JIS K 5674 2種(鉛・クロムフリーさび止めペイント)、JIS K 5551 (構造物用さび止めペイント) 相当の防錆力を発揮します。

また、変性エポキシ樹脂がベースとなっており、高い密着性と幅広い上塗り塗料の選定が可能です。

4 補修に最適なシルバーグレー色

仕上がり色は補修に使用される頻度が最も高いシルバーグレーとなっています。 す。 亜鉛めっきのような色合いで、 補修箇所が目立ちません。

5 使いやすい速乾性

塗装後1時間で乾燥し、上塗りすることが可能です。そのため工期の短縮が期待できます。

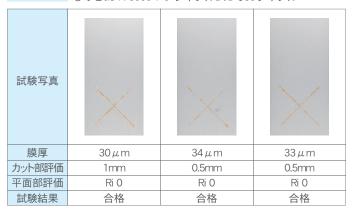
防錆性能評価試験

JIS K 5674 2種 相当試験

試験方法 JIS K 5674 7.12 サイクル腐食性

材 SPCC-SD

JIS K 5600-7-7 6.2湿潤サイクルAの条件で60時間照射した 試験条件 ものをJIS K 5600-7-9 サイクルDにて36サイクル



JIS K 5551 相当試験

試験方法 JIS K 5551 7.17 サイクル腐食性

材 SS400グリットブラスト

JIS K 5600-7-7 6.2湿潤サイクルAの条件で60時間照射した 試験条件 ものを JIS K 5600-7-9 サイクルDにて120サイクル



製品荷姿

エアゾールスプレー

容量	入れ目	塗面積
400ml	24本	0.63㎡/本



試験成績表

N-A-MALISA dist SA					
項目	結果	JIS	規格		
容器中の状態	合格	JIS K 5600-1-1	硬いかたまりがなく、均等になること		
塗装作業性	合格	JIS K 5600-1-1	塗装作業に支障がないこと		
塗膜の外観	合格	JIS K 5600-1-1	塗膜の外観が正常である		
上塗り適合性	合格	JIS K 5600-3-4	上塗りの塗り重ねに支障がない		
鉛筆ひっかき試験	2 H	JIS K 5600-5-4	鉛筆保持角45°荷重750g		
ゴバン目試験	合格	JIS K 5600-5-6	1mm×100目セロハンテープはがし		
耐屈曲性	合格	JIS K 5600-5-1	6mmの心棒で試験して180°折り曲げに耐えること		
耐液体性	合格	JIS K 5600-6-2	水に72時間浸漬して異常がないこと		
耐中性塩水噴霧	合格	JIS K 5600-7-1	5%食塩水で168時間異常がないこと		
耐候性	合格	JIS K 5600-7-6	6ヶ月間異常がないこと		

適応下地

素材種類	付着性
鉄	0
溶融亜鉛めっき	0
電気亜鉛めっき	0
ステンレス	0
アルミニウム	0
ガルバリウム鋼板	0
トタン	0
硬質塩ビ	0

乾燥時間

試験条件	膜厚	指触乾燥	硬化乾燥			
5°C •30%RH	30 μ m	30分	- 24時間以内(16時間以上)			
3 C 30 % KH	60 μ m	45分				
23℃ •50%RH	$30\mu\mathrm{m}$	20分	16時間以内(8時間以上)			
23 C*30%KH	60 μ m	35分	10时间以内(0时间以上)			
30°C •50%RH	30 μ m	20分	16時間以内(8時間以上)			
30 C * 30 % KH	60 μ m	25分				

他塗料との上塗り適応性については、資料をご用意しておりますので当社までお問い合わせください。

施工上の注意

塗装前に塗装する面のゴミ·油分·さび·ワックス等を取り除き、脱脂後、よく乾かしてください。塗装は噴出口から20~30cmの間隔を取って、一度に厚塗りせず、2~3回塗 り重ねてください。塗装後、乾燥条件によっては、塗膜に粘着を感じられることがありますが、時間経過とともになくなります。

エアゾールスプレーの目詰まり防止の為に

エアゾールスプレーを噴射後、そのままの状態で保存すると、噴射口とエアゾール缶の中のチューブに顔料が固化し、目詰まりの原因となります。使用前は、よく缶を振り、 使用を途中で止める際は、エアゾール缶を逆さまにして3秒ほど空吹きして下さい。詳しくは、「エアゾール缶の詰まり防止について」をご参照下さい。

▶ 日新インダストリー株式会社

お客様相談窓口 0120-971-834

TEL 03-3209-2181 FAX 03-3232-6953

東京都新宿区西早稲田2-15-11 イーストンビル西早稲田2F



※印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。※製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。